



アサヒグローバルホーム(株) 代表取締役会長
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長

文/久保川 議道
text:Yoshimichi Kubokawa

『コロナ給付金』と『金融縮小』

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める!
『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!



asahiglobal.co.jp
super-chintai.com
goldtrust.co.jp
otona-souzoku.com
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

くぼかわよしみち.com

検索

2021年1月29日の産経新聞記事では、アメリカで『600兆円』、ヨーロッパで『600兆円』、日本で『300兆円』のコロナの経済対策費が支出されたと報じています。今アメリカでは3回目のコロナ対策で25兆円を国民全員に配って、一人当たり25万円が支給されています。それ以上に企業や法人にはそれぞれ数千万円が支給されています。日本でも株や不動産が値上がりしていて、日本の金持ち層には一般庶民の10倍の額のコロナ資金が出ていますから、資産インフレ(不動産の値上がり)で不動産バブルとなつてしまいました。

ですから金融庁は不動産投資への銀行の融資をストップさせています。ゴールドトラスト(株)は不動産投資で節税しながら財産をつくる資産家のお世話をする会社なのですが、お客様への銀行融資が出ないので売り上げ目標達成が厳しい状況なのです。コロナ給付金もそろそろ止めていただいていた正當な銀行融資を再開していただきたいのですが、オンラインピック開催によるコロナ陽性者急増中ですから、それもままなりません。

ワクチンを打つても感染は広がるばかりで、むしろヨーロッパではワクチン接種率の高い国ほど新規感染者の増加

があり、まさにワクチンは経済再開の救世主にならないことがはっきりしてきました。イスラエルなどでは3回目のワクチン接種が始まっていますが、『デルタ型』にはワクチンの効きが極めて悪いと言われています。私は個人的には日本の大村博士が開発した抗寄生虫薬の『イベルメクチン』のような治療薬を大量に配ることが最も効果的だと思ふのですが、当然、厚労省は薬を別の病気の治療目的には使わせてはくれませんね。

さて『金融縮小』、『融資制限』はいつまで続くのでしょうか(??)私はもうそんなことを待つてはいられませんので、銀行融資がなくても数十億円の建物が建てられる方法を実行しています。その①が、建てて所有するのはなく、販売するゴールドエイジの『分譲型サ高住』やゴールドトラストの『分譲マンション』です。販売してしまえば融資は必要ありませんし、あとは介護サービスやビル管理の運営を行えばいいのです。銀行のお金は必要ありません。

次に②は、『クラウドファンディング』で資金を集める方法です。この金融取引をインターネットの電子取引でできるネットワークのロボットシステムをクラウドファンディングと言います(商品

名はゴールドクラウド)。10万円や100万円の小口のお金を集めて10億円、20億円の高齢者住宅や賃貸マンションやホテルの建物を建設します。そしてその建物の収益を投資家に支払うていけば投資家も儲かりますし(約5%相当)私達は銀行からお金を借りる必要がありません。私は今のコロナ禍においてこの2つの事業を成功させたいと計画して実行しています。

オンラインピックも無事に終わって、コロナも鎮静化してくれば、面白いのです。良いことばかりに期待する訳にはいきません。この苦しい今の状況を少しでも変革することが大切です。力を振り絞って道を開いていくしかありませんね。この①と②の分譲型とクラウドファンディング型を行います。危険もあり、失敗もいっぱいありそうです。オンラインピックのアスリートの血の滲む努力で戦っている姿を見ると、涙が出たり勇気づけられたり……。

さてもうひと踏ん張り頑張りましょうか。私の好きなお坊さんのお言葉に『咲く時は渾身の力で咲け。輝く時は命がけで輝け。人間の一生は短い』とあります。私は70歳の経営者ですが、もう一花咲かせるために、命がけで輝いてみましょうかね……。

わくわく

夢

ニュース【土地活用】

近鉄四日市駅徒歩圏内の
スタイリッシュなデザイナーズマンション!

3戸×4階 12世帯 35㎡ 1K

高級感のあるエントランス。
住んでいることを自慢したくなるオシャレなマンションに仕上がりました。

2021

8月

No.104



Firenze

ナビ住所:三重県四日市市西浜田町1-17